



また、池田市議が昨年の文教

中学生が広島で
平和を学ぶ



放課後子ども居場所事業がさらに拡大

昨年度からはじまった「放課後子ども居場所事業」は現在市内で13校、来年度はさらに12校拡大されます。

「定員なし」で受け入れるため、このペースで増やしていけば待機児童はなくせるかもしれませんが、学校の空き教室などに100～200人の児童を集めて放課後を過ごさせるこの事業は「居場所」であって「学童保育」ではありません。子どもが生き生きと活動できる場が必要です。

大宮小学校の教育環境を守れ

市は、旧大宮区役所跡地や大宮小学校を含む地区を「駅前賑わい拠点」として大規模開発を計画していますが、大宮小学校の老朽化に伴う建て直しは待ったなしです。

市民は校庭に仮校舎が建設されることを懸念していましたが、市は旧区役所跡地に暫定校舎を整備し、今後、建設の検討・整備を進めると発表しました。今後、大宮駅を含む一体的な開発で、教育環境が壊されないよう注視していきます。



こんにちは 日本共産党さいたま市議団です

市政についてのご要望、ご意見は
日本共産党さいたま市議会議員団に
お寄せください。
ホームページ
www.jcp-saitama.jp

さいたま市議団
YouTube



身近な公共交通に もっと力を

バス路線の廃止・減便がさいたま市でも起きています。身近な公共交通を維持するために、交通会社への支援とともに、乗客数を増やすとりくみが必要です。私たちは、子ども料金の18歳までの延長や、高齢者補助制度をつくること、コミュニティバス・乗り合いタクシーの本数増や土日運行などを求めました。



犬・猫の殺処分ゼロ 4年連続

動物愛護ふれあいセンターの駐車場の片隅には慰霊碑があります。14年前までさいたま市は年間400頭以上の犬や猫を殺処分していました。久保みき市議は「殺す予算から生かす予算へ」と議会で殺処分ゼロを求め続け、2021年、ついにゼロになりました。2024年度で4年連続ゼロをキープしています。



西大宮の公園 暫定整備へ前進

西大宮4丁目地内の近隣公園は、一般廃棄物が埋まっていることから、なかなか整備に至らず、住民は20年以上待たされています。市は、部分的に完成させて利用できるように検討するとしながらも、貯留施設の工事が終わってからになるとしていました。久保みき市議は貯留施設の完了を待たずに公園を暫定整備し、市民に開放するよう求め、市も検討すると答弁しました。



公園予定地で住民から意見を聞く久保市議

あなたの声を市政に

あなたの願いによりそう、支える。
そんなさいたま市政へ

一歩ずつ確実に **前進**

- 岩槻区で投票所増設を実現。投票率が上がりました。
- 応急手当て講習でASUKAモデル上映実施実現。
- 4年連続犬猫の殺処分ゼロ達成。

市民のために提案



8月29日、「危険な暑さから市民の命を守るための申し入れ」で、エアコン購入助成、学校給食調理室へのエアコン設置などを求める。

- 救急車への電動ストレッチャー導入を提案！
- 市は「厳しい財政状況で収支不足」と言いながら、毎年黒字。市民に分かりやすく説明するべき。
- 2026年度から県水が21%値上げ！市の水道料金を値上げしないよう求める。
- 電動アシストなど、自転車が大型化しているため、市内駐輪場の安全を確保して！
- 香りの害、「香害」って知っていますか？香害を知らせるポスターの周知と、人がいるときに公共施設での総揮発性有機化合物(TVOC)の測定を。



相次ぐ入札不調

武蔵浦和学園、中央区役所＋周辺施設再編、次世代型アリーナ構想

さいたま市は相次ぐ入札不調のおもな理由に「物価高騰」をあげていますが、そもそも積算が甘かったことが明らかに。市は一般的な戸建て住宅建設用の指標を使ってきましたが、大型建築物工事に用いられる指標は約3倍と乖離しています。これを適用すると、中央区役所周辺施設再編事業の予算は314億円から560億円以上にふくれあがります。事業費増額を前提にこのまま事業を続けるのか。大型公共事業の見直しが必要です。

市立病院が41億円の赤字

さいたま市立病院(緑区)の2024年度決算は約41億円の赤字でした。患者が増え、収入も増えましたが、物価高騰で、医薬品の仕入れや施設の維持管理など、様々な費用が膨れ上がったことが赤字の主な原因です。国の診療報酬引き上げが物価高騰等に追いついておらず、市立病院の経営努力だけでは解決できません。私たちは国に診療報酬引き上げなど対応を求めるよう、また当面は市からの支援を拡充するよう提案しました。



10月1日、520項目の「2026年度予算編成及び市政運営に関する要望書」を市長に提出

各区の要望を提案

- 西区** 宮前町に計画中の産業集積拠点について、林の伐採は一部にとどめ、公園建設部分の樹木を残し、保存すること。
- 北区** 大砂土小学校の大規模化・過大規模化解消のため、新設校を計画すること。
- 見沼区** 七里駅北側の桜の木を市の責任で守ること。
- 大宮区** 大宮駅東口から区役所への「無料のシャトルバス」を整備すること。
- 中央区** 与野体育館にエアコンを設置すること。
- 浦和区** 調公園のじゃぶじゃぶ池を、子どもが遊べるように復活させること。
- 桜区** 中浦和駅前に公衆トイレ及び図書館の返却ポストを設置すること。
- 南区** 笹目川遊歩道にベンチを設置するなどの整備を進めること。
- 緑区** 東浦和駅近くに新しくできる商業施設に期日前投票所を設置すること。
- 岩槻区** 「おりづる号」を大型バス車両に変更するか、2台に増やすこと。

託された思いを届ける



あなたの願いに応える会派は？

請願名		共産	立憲	公明	さいたま市民	市民団	維新	みらい	無所属
6月議会	所得税法第56条を廃止するよう国や政府機関に意見書を上げること	○	×	×	×	×	×	×	×
	3000人規模の義務教育学校「武蔵浦和学園」建設計画の見直しを求めます	○	×	×	×	×	×	※	×
9月議会	生活保護を躊躇なく申請できるよう、市民への広報・周知の拡充を求める	○	×	×	×	×	×	×	×
	国に「消費税のインボイス制度見直しの意見書」提出を求める	○	○	×	×	×	×	×	×

2025年度 市民の願い(請願)に対する各会派の採決態度 ○…採択 ×…不採択 ※…一部退席



金残高(市の預貯金)は合計949億円と、前年度比で83億円も増えました。

一方で、物価高騰が続く中、高齢者の約7割が所得10万円未満の厳しい生活を強いられています。そのため昨年度は市民生活を支援する政策、とくに高齢者への支援が不可欠でした。ところが、市の支援策は「デジタル地域通貨の活用」など、高齢者には届きにくい内容。また、公設民営方式で運営されていた「グリーンヒルうらわ」が廃止され、入所者や多くの高齢者から、寂しさと戸惑いの声が相次ぎました。さいたま市は今こそ、黒字を生かして市民に寄りそう政策を推進すべきです。

毎年、「厳しい財政状況」と言い、昨年度は「252億円の収支不足」と発表したさいたま市。多くの市民から「さいたま市の予算は大丈夫か」という不安の声が寄せられましたが、フタをあけてみると、2024年度のさいたま市の財政は実質収支55億円の黒字で、積立基金を含めると実質140億円もの余剰を達成。基